

# 利

り  
きく

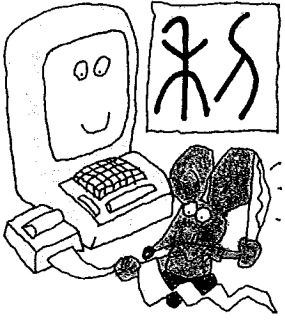
〔4年〕

7画  
一 二 千 禾 利 利

はわる

〔なりたち〕 刀で切り割く意味

の(刃)を省略したり(りつと)と、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。稲は切り取って初めて「もうけ」となる。「もうけ」の意味。また、刀の「よく切れる(鋭利)」意味を表す。また、「賢い」意味。



〔いみとじゆく〕

▼よく切れる。鋭い。賢い。  
鋭利：①刃物などが鋭くて、よく切れること。②頭が良く、回転が速く鋭いこと。  
利器：①よく切れる刃物。鋭い武器。②役に立つ道具。

〔用例〕 文明の利器。

利鈍：①刃物などの鋭いことと鈍いこと。②賢いことと愚かなこと。③幸運と不運。

▼もうけ。  
利益：①もうけ。得になること。②ためになること。

利潤：①事業を営んで得るもうけ。〔用例〕 利潤の追求。

▼都合が良い。  
有利：他より条件が良いこと。〔反〕 不利

▼都合良くする。  
利己：自分の都合や利益だけを考へること。〔反〕 利他

〔よみかた〕 利害・利口・利点

# 和

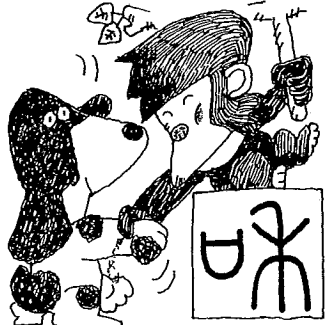
わ・お  
やわらぐ・や  
わらげる・な  
ごむ・なごや

〔3年〕

8画  
一 二 千 禾 和 和

とめる

〔なりたち〕 稲の意味の禾(む)と口との会意形声字。稲が豊かに収穫できて十分に口に入ることを表した字。昔、争いは食料から起こった。食が豊かであれば、人の心は和み和らぐ。「和む・和らぐ」こと。



# 利稼

# 稼

カ  
かせぐ

〔はわる〕

15画  
一 二 禾 利 稼 稼

〔なりたち〕 稲の意味の禾(のぎへん)と、家との会意形声字。

収穫して家に収納できるまでによく実った稲を表した字。それは「よく働いた結果」なので、「精出して働く」こと、「かせぐ」の意味を表す。



〔いみとじゆく〕

▼実り。  
穀類を植える。  
稼ぐ。精出して働く。

稼働：①収入を得るために働くこと。②機械を動かして働かせること。

稼業：暮らしを立てるための仕事。〔例〕 役者稼業

出稼ぎ：他国・他の土地に出かけて収入を得ること。また、その人。

共稼ぎ：夫婦がそろって仕事に就いて収入を得ていること。共働き。

〔よみかた〕 稼ぎ高・稼ぎ手

# 私

わたくし

〔6年〕

7画  
一 二 千 禾 私 私

とめる

〔なりたち〕 鼻の形を表した、「わたくし」の意味のムと、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。「公(租税)に対し、自分用の稲を表した字。「自家用の稲」。転じて、「わたくし」の意味。



〔いみとじゆく〕

▼私。自分。公に対する個人的なこと。  
私事：①自分だけに関係のあること。個人的なこと。②人に知られたくない、内緒事。

私立：個人の資金で設立し運営すること。特に私立学校のこと。

公私：公と私。公的なことと私的なこと。〔例〕 公私混同

▼私する。公の利益に背いて自分個人のものとする。

私曲：自分の利益のために不正を働くこと。公正でないこと。

私腹：自分の財産。〔用例〕 私腹を肥やす。

▼秘(ひ)かに。内緒で。

私語：ひそひそ話。内緒話。私刑：法によらず、個人や集団で勝手に加える制裁。リ

# 和私